

児童発達支援評価表公表用【保護者向け】

(保護者等の皆様へ)

この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

(結果) 4名の保護者様にご協力をお願いし、4名の方に御回答頂き、貴重なご意見も頂きました。より良い施設運営のための参考にさせていただきます。
御協力、誠にありがとうございました。

公表：令和 4年 3月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら一関狐禅寺教室

保護者等数(児童数) 4 回収数 4 割合 100 %

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 |
|--------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---------------|-----|-------|------------------------------|
| 環境・ 体制 整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 4 | 0 | 0 | 0 | 広い空間で良いと思います。 |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 3 | 0 | 0 | 1 | |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 4 | 0 | 0 | 0 | 完全なバリアフリーではないが、きけんは特に感じてません。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 4 | 0 | 0 | 0 | 衛生面について配慮していただいていると感じる。 |
| 適切 な 支 援 の 提 供 | 5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか | 4 | 0 | 0 | 0 | 思います。 |
| | 6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 4 | 0 | 0 | 0 | 項目もあり、明確に表示されていると思いました。 |
| | 7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 4 | 0 | 0 | 0 | |
| | 8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか | 4 | 0 | 0 | 0 | |
| | 9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 3 | 0 | 1 | 0 | |
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | 10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 4 | 0 | 0 | 0 | していただきました。 |
| | 11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか | 4 | 0 | 0 | 0 | |
| | 12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか | 3 | 0 | 0 | 1 | |
| | 13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか | 4 | 0 | 0 | 0 | |
| | 14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 4 | 0 | 0 | 0 | |
| | 15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 1 | 0 | 2 | 1 | コロナ禍で難しいと思う。 |
| | 16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 4 | 0 | 0 | 0 | 伝達が届いていないと感じる事もあった。 |
| | 17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 4 | 0 | 0 | 0 | 連絡帳で確認しています。 |
| | 18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 4 | 0 | 0 | 0 | |
| 19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか | 4 | 0 | 0 | 0 | | |
| 非 常 時 等 の 対 応 | 20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。 | 3 | 0 | 0 | 1 | 説明はされているが、訓練しているとは聞いていない。 |
| | 21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 4 | 0 | 0 | 0 | 訓練しているとは聞いていない。 |
| 満 足 度 | 22 子どもは通所を楽しみにしているか | 4 | 0 | 0 | 0 | すごく楽しみにしています! |
| | 23 事業所の支援に満足しているか | 4 | 0 | 0 | 0 | |

*1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた要め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

児童発達支援自己評価表公表用【事業所向け】

当事業所の全スタッフ9名中、8名から回答を得ております。（1名は休職中の為）

公表：令和 4年 3月 20日

事業所名 こばんはうすさくら一閑狐禅寺教室

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点、課題や改善すべき点など |
|----------|----------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 8 | 0 | |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 8 | 0 | 適切に配置している。 |
| | 3 | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 8 | 0 | 安全に活動できる環境設定など工夫していく。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 8 | 0 | |
| 業務改善 | 5 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 8 | 0 | 検討段階からよりパートさんを含め、可能な限り多くの職員が参画できるよう会議の設定などを工夫する。 |
| | 6 | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 8 | 0 | |
| | 7 | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 8 | 0 | パートさんなどは公開されていることを知らない方もいるため、電子掲示板などを活用して知る機会を増やしていく。 |
| | 8 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 0 | 8 | 業務改善事項が外部評価によるものかなど、わかりやすく伝えるよう努める。 |
| | 9 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 8 | 0 | パートさんを含め、可能な限り多くの職員が参加できるよう研修の設定などを工夫する。 |
| 適切な支援の提供 | 10 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか | 8 | 0 | |
| | 11 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 8 | 0 | 使用しているツール類の目的や用途などが理解できていない職員に向けた勉強会などを検討する。 |
| | 12 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 8 | 0 | |
| | 13 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 8 | 0 | |
| | 14 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 8 | 0 | ツール類を広く職員に活用して貰えるよう周知方法を検討する。 |
| | 15 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 8 | 0 | |
| | 16 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成しているか | 8 | 0 | |
| | 17 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 8 | 0 | |
| | 18 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 8 | 0 | |
| | 19 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 8 | 0 | |
| 20 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか | 8 | 0 | モニタリング結果や支援計画の見直しが行われていることを把握していない職員に対し、再度教育などを検討する。 | |

| | | | | | |
|--------------|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|----------------------------------|
| 関係機関や保護者との連携 | 21 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 8 | 0 | 担当者会議の議事録や配布資料の回覧を確認するよう再度周知を行う。 |
| | 22 | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか | 8 | 0 | 担当者会議の議事録や配布資料の回覧を確認するよう再度周知を行う。 |
| | 23 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか | 8 | 0 | 該当児童なし。 |
| | 24 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか | 8 | 0 | 該当児童なし。 |
| | 25 | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 8 | 0 | |
| | 26 | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 8 | 0 | |
| | 27 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 8 | 0 | |
| | 28 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 0 | 8 | |
| | 29 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか | 8 | 0 | |
| | 30 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 8 | 0 | 個人レベルの対応とならない共有に努める。 |
| 保護者への説明責任等 | 31 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか | 8 | 0 | |
| | 32 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 8 | 0 | |
| | 33 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか | 8 | 0 | |
| | 34 | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 8 | 0 | |
| | 35 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 0 | 8 | |
| | 36 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 8 | 0 | |
| | 37 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 8 | 0 | こぼんだよりの定期的な発行や内容の充実を図っていく。 |
| | 38 | 個人情報の取扱いに十分注意しているか | 8 | 0 | |
| | 39 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 8 | 0 | |
| | 40 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 8 | 0 | |

| | | | | | |
|---------|----|-----------------------------------------------------------------------------|---|---|------------------------------------------|
| 非常時等の対応 | 41 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか | 8 | 0 | |
| | 42 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 8 | 0 | 訓練日に出動していない職員が無関心とならないよう伝達方法を工夫する。 |
| | 43 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか | 8 | 0 | |
| | 44 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 8 | 0 | 保護者様の指示が医師の指示に基づくものとの認識していない職員の意識向上に努める。 |
| | 45 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 8 | 0 | |
| | 46 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 8 | 0 | |
| | 47 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか | 8 | 0 | 全職員が修了したことを確認できる手段を検討する。 |